

平成29年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立伊勢原小学校
-----	-------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
A問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字の読みは、正答率が高い。 ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる問題は、相当数の児童ができています。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体的な問題場面において、乗法で表すことができる二つの数量関係を理解することは、ほとんどの児童ができています。 二つの数の最小公倍数を求めることは、正答率が高い。 	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 手紙の構成を理解し、後付けを書くこと。 言葉の意味を考えて、当てはまる漢字を書くこと。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすること。 資料から二次元表の合計欄に入る数を求めること。
B問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的や意図に応じ、自分が伝えたいことについての確に話すことは、相当数の児童ができています。 スピーチメモのよさを捉えることができています。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 示された考えを解釈し、数を変更した場合も同じ関係が成り立つことを図に表現する問題は、相当数の児童ができています。 	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的や意図に応じ必要な内容を整理して書くこと。 自分の考えを広め、深めるために発言の意図を捉えること。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> 表やグラフの特徴をもとに考察したり、表現したりすること。 測定値の平均を求めること。 割合、百分率を用いた問題を適切に判断したり、判断した理由を数学的に表現すること。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 学校の決まりや友達との約束をほとんどの児童が守っている。 相当数の児童が、友達の話や意見を最後まで聞いている。 ほとんどの児童が、達成感を味わっている。 友達に会うのが楽しく、好きな授業もあり、学校へ行くのが楽しいと、ほとんどの児童が感じている。 人の役に立つ人間になりたいと相当数の児童が考えている。 授業参観にはほとんどの児童の保護者が出席している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えはもっているのに、友達の前で自分の考えや意見を発表すること。 家庭学習で、予習・復習に取り組むこと。 テレビやビデオ・DVDを視聴する時間が長い児童がいること。 寝る時刻を決めていない児童が2割ほどいること。 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る児童は相当数いるのに、新聞を読む児童が少ないこと。

2 ① 授業の充実に向けた重点的な取組

◎授業の初めに児童とめあてを共有し、授業の終わりには学習の振り返りを行い、ノートに本時のまとめを書く。
 ◎「主体的・対話的な深い学び」を目指して、発問や指示を厳選し、児童が考えたり書いたり発表したりする時間を確保し、友達と考えを深め合う機会を設ける。

【国語】○言語活動の充実
 学習や生活の基盤となる言語能力の育成を図ることが重要である。目的や意図に応じて必要な内容を整理して書いたり、思考を広めたり深めたりしていくには、語彙を豊かにし語彙力を伸ばす指導に取り組む必要がある。単に繰り返しの読み書きの練習だけでなく、語句のもつ意味を考え、様々な場面で実際に活用するように指導していきたい。また、他教科でも自分の考えを伝えたり、事象の説明をしたりする活動を計画的に取り入れたい。

【算数】○学年間の指導内容の系統性を踏まえた、反復指導の徹底と算数的活動の充実
 算数のどの領域においても繰り返し問題を解く活動を通して、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図りたい。更に、身に付けた基礎・基本を基に段階的・計画的に、日常生活の事象や算数的事象から問題を見だし、主体的に解決するための具体例や具体的文言を活用して「数学的な見方」「数学的な考え方」の育成に努めたい。

2 ② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

・日頃より、お忙しい中多くの保護者の方に授業参観にご来校いただき、児童の様子を見ていただくと共に励ましの声をかけていただき、大変感謝しております。また、児童の規則正しい生活リズムづくりや家庭学習の習慣化にもご協力いただきありがとうございます。家庭学習につきましては、児童が自主的・継続的に取り組めるように学校でも指導して参りますので、更なるお声かけをお願いします。

・学校では、学習や生活の基盤となる言語能力の育成を図っていきたく考えています。そのためには、語彙を増やし語彙力を高めることが必要になってきます。その手立ての一つとして読書活動は大変有効です。本校では、保護者の方に読み聞かせボランティアとして来校いただき、児童も大変楽しみにしています。児童は、本が好きですが、なかなか読書に時間がとれない状況です。学校でも図書室を計画的に活用するなど、読書に親しむ時間を設けていきます。ご家庭でも日常的に読書に親しむ時間や機会を設けていただきたいと思います。また、家族でコミュニケーションを取っていただくのも大変有効です。一家団らの時間も増やしていただけると幸いです。